

北から南から

お国自慢 支部自慢

東京都北多摩支部

◎支部長：津戸 最 (つと) まさる / 65 文

◎事務局：府中市宮町 三一 大國魂神社 中分 郁 別専之 〇四二一三六二一 二二三〇



掛場 直勝さん

大先輩 掛場直勝副支部長

北多摩支部の副支部長として活躍されている掛場直勝氏(かげは・なおかつ/73政)と、さらに長年取り扱いをされている書道用品の紹介をさせていただきます。

掛場副支部長は、今年で北多摩支部の副支部長を30年以上も務めて頂いている大ベテランの先輩で、会の発展のために大変なご尽力を頂いており

神奈川県支部

◎支部長：近藤 正臣 (こんどう) まさおみ / 76 文

◎事務局：鎌倉市雪ノ下 二一 一三一 鶴岡八幡宮 軽部 弦(10日文) 〇四六七一一一 〇三五

黒羽さんと 國學院大學射撃部

今回ご紹介するのは、神奈川県支部で幹事として長年活動頂いておられます黒羽眞信(くろは・さだのぶ/70政)さんです。黒羽さんは現在、國學院大學射撃部の総監督・日本学生ライフル射撃連盟の理事を務められておられます。

昭和三十三年に大学へ入学され、射撃を始められました。当時は部員数も十余名で、射撃場はなく青空の下で練習をされていました。また他に



学生時代の黒羽さん



学生時代の仲間たちと

も、経済学研究会や自治会委員に所属し、劇団「東俳」に通い演劇の勉強にも打ち込まれていました。その後、多くの役責を務められ、東大を始め加盟校の拡大や高校射撃部の創設のため尽力されました。一方、部員の拡大や統購入のために先輩のもとを訪れ、寄付金集めにも奔走されました。また台宿には、部員の出費を少なくするため、春夏休みにはアルパイトでお金を貯め、郡山自衛隊や富士学校にお願いし、一週間の経験入隊をされるといった苦勞もされてきました。一方で、全日本選手権や秋田国体にも出場され、全日本ランキングでも最高十七位という素晴らしい成績を収められました。また、俳優を夢みて、松竹映画に三本出演されたそうです。

優しくそう見た目からは想像できないほど、とても活動的で、様々な苦勞をされてこられたのだと感じました。大学から射撃を始められ、全日本選手権や国体に出場されるまで、多くの努力をされてきたことかと思えます。

黒羽さんと國學院大學射撃部の、今後の益々のご活躍を期待しております。

阿蘇大祐(116 神文 支部事務局) 記

新潟県支部

◎支部長：武田 英徳 (たけだ) ひでのり / 80 文

◎事務局：新発田市豊町 三一 七 四八 青山 洋一(107 文) 110 博前文) 〇二五四一一一 三八八八

街を盛り上げて いければいいな



島山 邦洋さん

大学卒業後、東京の赤坂に鎮座する水川神社に奉職しました。宮司さんと補官さんとお二人でお勤めされていた中に、新卒の私が入りましたので、右も左も分からず、かなり厳しく指導頂きました。その後は毎年のように後輩が奉職し、忙しいながらも実りのある時間を過ごし、神社の実務、広報、経営などを習得しました。

五年間水川神社で奉職したのち、平成二十四年に実家であります新発田諏訪神社の補官となりました。同年結婚し、現在は二人の娘と両親と家族六人で賑やかに過ごしております。

水川神社で学ばせて頂いたことを活用しながら、弊社のホームページやSNSなどを活用し、広報にも力を入れていきます。またお参りにいらっしゃる方々が清々しい

「人を (スベ)エ が、それ 罪なんです。これは救 笑うプロデ 三番目の で、それ から離れ 念すること り、もう一 歌を歌う 生涯ないの 生れない。 っており。 た。しか 目の子を産 からしばさ て、ジャズ ションに したことを かけて、ま の活動を声

ジャズの前川

◎支部長 (かわ) 87 文

◎事務局 温泉白 山下 神専攻 〇〇七 〇六

気持ちに の掃除も んでいま また各 属し、同 ず幅大く ます。 実際には 事をして 人を含め